日本学校教育学会国際交流委員会

2021年度第2回三二研究会

昨年度、国際交流委員会では、海外と結んで3回のオンライン研究会を実施いたしました。2021年度も3回のオンライン研究会を行います。先月、目白大学の石田好広会員を講師として、第1回ミニ研究会を持ちました。第2回ミニ研究会では、若手研究者にポストコロナの学校教育について語り合っていただきます。多くの学会会員のご参加をお待ちします。

日本学校教育学会国際交流委員会 委員長 中山博夫



参加者募集要項

- 1. 日 時 2021年12月18日 (土) 19:00~20:40
- 2.方法 Zoomによる遠隔操作ミーティング(ミニシンポジウム)
- 3. テーマ 若手研究者が語るポストコロナの学校教育
- 4.シンポジスト 小林淳一 会員(北海道教育大学准教授、教師教育) 周勝男 会員 (兵庫教育大学連合大学院博士後期院生、国際理解教育) 峯村恒平 会員 (目白大学専任講師、キャリア教育)
- 5. 参加者定員 先着25名まで(日本学校教育学会会員)

申込方法

以下のURL、またはQRコードから 12月14日(火)までにお申し込みください

申込フォーム→ https://forms.gle/cSMKub8DbDTN6MTy7



【問い合わせ先】

国際交流委員会委員長 中山 博夫(目白大学) (nakayama@mejiro.ac.jp)

- * 申込完了後、研究会前日までにZoomのURLをメールで 送付いたします。
- * なお、Zoom研究会を録画し、後日ネット上で公開いたします。ご了承ください。

